

野生動物から身を守るために

クマやイノシシに会ったらどうしよう？

山の実りを迎える秋は クマやイノシシ が活発になります。

動物に出会いそうな場所では、

「トラブルを防ぐための行動」

を心がけましょう。



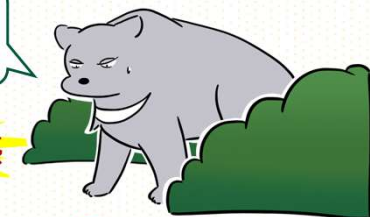
★★★ よくある質問 ★★★

Q.動物に会ったらすぐに逃げるべき？

A.おちついて動物の様子や周囲を確認しよう。動物が興奮していなければ、相手を刺激しないようにゆっくりと離れよう。充分に離れると動物から逃げていくことが多いよ。

できれば逃げたい
(人間と離れたい)

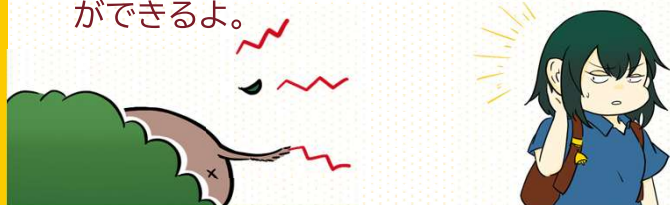
ポイントは距離感



背中を見せずに
ゆっくり後退してみよう
(向かってきたら道を譲ろう)

<動物が近くにいることに気付こう>

動物が近くにいると鳴き声や物音で知らせてくれることがあるよ。動物のサインに気付ければ、遭遇を避けることができるよ。



Q.動物がすぐ近くにいるときや、襲われたときは抵抗したほうがいい？

A.動物は人間より力が強いから、戦うのはオススメしないよ。抵抗して致命傷を受けた事例もあるので、動物に出会ったら「命を守るための行動」を優先しよう。

Q.襲われてしまったらどうしよう？

A.すぐ地面に伏せて 防御姿勢 をとり、まずは人体の急所(頭・首・腹)を守ろう！腕や脚はケガをしてしまうけど、致命傷を防ぐための「防御」が大切だよ。

イノシシの
防御姿勢 →
(身体を丸める)



うまく転がせない...

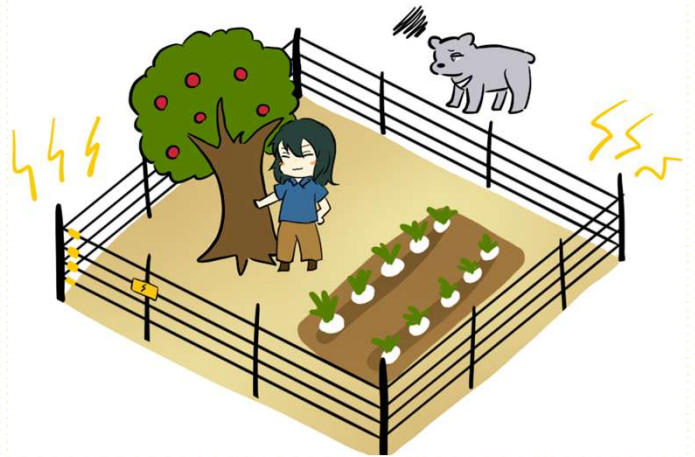


← クマの
防御姿勢
(脚を開く)

★★★ 被害を防ぐ三カ条 ★★★

ポイント1:動物のエサ

家庭菜園などの食害でも、
人身被害を招くリスクがあるよ。
畑の被害を楽観せずに
作物はしっかり柵で守り、
生ゴミや放置された果樹も処分しよう。



ポイント2:動物が好む環境

草やぶをキレイに刈ると、動物が
人里にやってきたりいきなり遭遇する
リスクを減らせるよ。動物が潜んでい
るかもしれないので、山でも草やぶに
は急に近づかないようにしよう。



ポイント3:私たちの行動

動物が出やすい場所・時間帯の行動を避けること
が最高の予防策だよ。動物が活動しやすい
早朝と夕方の時間は、できるだけ避けて行動しよう。
山菜採りや登山の計画も、クマやイノシシの出没情報
を調べながら考えよう。動物がいる場所に行く時は
自分がいることを動物に「アピール」しよう。

- ・音の鳴るもの(鈴やラジオ)を持つ
- ・グループでお喋りをしながら行動する
- ・クマスプレーを持っていく(重要！)
※雨の日は特に注意しよう(動物が人間の匂いや音に気付きにくい)

